

第15回全国空手道指導者研修会 開催要項
《国庫補助事業》

- 1 趣 旨 平成24年度から完全実施された中学校武道必修化の充実に向け、日本全国で空手道を指導する中学校、高等学校の指導者を対象に、我が国固有の伝統と文化に立脚した武道指導者研修会を実施し、中学校武道必修化における教科体育「空手道」の理解を深め、空手道の授業指導法及び専門的な知識・技術の充実を図り、もって中学校、高等学校空手道指導者の資質向上に資する。
- 2 名 称 第15回全国空手道指導者研修会
- 3 主 催 公益財団法人日本武道館、公益財団法人全日本空手道連盟
公益財団法人全国高等学校体育連盟空手道専門部、全国中学校空手道連盟
- 4 後 援 スポーツ庁
- 5 期 間 令和6年8月20日（火）から22日（木）まで 2泊3日
- 6 場 所 日本空手道会館 東京都江東区辰巳 1-1-20 TEL：03-5534-1951
※東京メトロ有楽町線 辰巳駅下車徒歩5分
- 7 宿 泊 先 東京海員会館
東京都中央区晴海 3-7-1 TEL：03-3531-2216
※都営大江戸線勝どき駅下車徒歩9分、ゆりかもめ新豊洲駅下車徒歩13分
※宿泊申込は、主催者が一括して行う。
- 8 参加資格・条件 次の（1）～（2）のすべての条件を満たす者
（1）以下の①～⑥のいずれかの条件を満たす者。
①中学校、高等学校、特別支援学校または特別支援学級の保健体育科教員で学校長が認めた者。
②中学校、高等学校、特別支援学校または特別支援学級で空手道授業の授業協力者（他教科教員を含む）として学校長が認めた者。
③都道府県及び市区町村教育委員会の職員で教育長が認めた者。
④小学校の教員で学校長が認めた者。
⑤保健体育科教員の免許資格を取得見込みの学生（但し20歳以上に限る）で大学が認めた者。
⑥主催者が認めた者。
（2）原則、宿泊を含めた全日程に参加できる者。なお、宿泊先は主催者が指定する上記宿泊施設とする。都合により通いで参加を希望する場合は、申込書に記載のこと。
- 9 参加人数 80名（調整は全日本空手道連盟事務局が行う） 日本武道館 HP
- 10 申込先及び期日 〒135-8538 東京都江東区辰巳 1-1-20
公益財団法人全日本空手道連盟 事務局 あて
〆切 令和6年7月12日（金）必着
※参加の可否について、7月19日（金）までに事務局よりご連絡いたします。
連絡はメールにて行うため、職場または自宅のメールアドレスを申込書に必ず記入すること。
※QRコードより、過去の実施内容の確認や参加申込書のダウンロードが可能。



- 11 参加者補助
- (1) 参加費無料。但し、懇親会費 4,500 円は自己負担とする。
- (2) 旅費について
- ①日本武道館が定める交通費（往復）及び宿泊費を補助（ただし、所属団体等により往復交通費の補助を受けている参加者には補助しない。申込書に記入すること）。
- ②交通費は、研修会への出席を確認の上、終了後に振込による支払いとする。宿泊費は、主催者（日本武道館）と宿泊施設間で精算するため、参加者に対して直接的な支払いは行わない。
- ③航空券・旅券は各自手配のこと。なお、パック商品の使用は原則不可とする。※航空券・旅券の手配は、参加が確定次第行うこと。
- ④手配した旅券のうち、航空賃については、購入時の領収書と搭乗半券（コピー・電子データ可）の提出をもって実費精算するので、必ず保管しておくこと。なお、航空賃の補助は、北海道、四国、九州（沖縄県含む）に居住地を有する者を対象とし、それ以外は鉄道賃の補助とする。航空賃の額は、当財団が定める航空賃（スタンダードクラス座席の通常料金相当）を上限として実費を支給する。したがって早割で上位クラス座席を利用した場合であっても、早割かつ通常の座席料金までの支払いを原則とする。提出方法等は参加申込者に対して後日送付する書類を参照のこと。
- 12 所持品
- 空手道衣またはトレーニングウェア、タオルまたはアイマスク（実技にて目隠しに使用）、洗面具、筆記具、健康保険証、室内履き
- 13 研修計画
- 別紙「実施内容・日程表」により実施し、全課程を修了した者には主催者より修了証を授与する。
- 14 連絡事項
- 本研修会が開催中止となった際には、申込書記載のメールアドレス宛てに中止連絡を行う。
- 15 その他
- (1) 参加者には日本武道協議会設立 40 周年記念『中学校武道必修化指導書』（空手道編）を無償配布する。
- (2) 体調がすぐれない場合（発熱等）は、参加を見合わせる事。
- (3) 今後、新型コロナウイルス感染症等の影響によって、新たな対策が必要になる場合には、運営方法を変更する場合がある。
- (4) 主催者は、参加者・関係者の感染に対するいかなる責任も負わない。
- 16 問い合わせ先
- ◎全国中学校空手道連盟 会長 石川 周亨
〒048-1612 真狩村立真狩中学校 北海道虻田郡真狩村字見晴 48 番地
TEL : 090-8901-7566
- ◎公益財団法人全国高等学校体育連盟空手道専門部 事務局次長 佐藤 彰
〒254-0821 神奈川県平塚市黒部丘 12-7 神奈川県立平塚工科高等学校 内
TEL : 070-3898-7884 FAX : 0463-32-6983
- ◎公益財団法人全日本空手道連盟 事務局長 高橋 昇
〒135-8538 東京都江東区辰巳 1-1-20 日本空手道会館
TEL : 03-5534-1951 FAX : 03-5534-1952（土・日・祝日を除く）
- ◎公益財団法人日本武道館 振興部振興課
〒102-8321 東京都千代田区北の丸公園 2-3
TEL : 03-3216-5134 FAX : 03-3216-5117（土・日・祝日を除く）

第15回全国空手道指導者研修会(令和6年8月20日～22日)
実施内容・日程表

日付	時間	8月20日(火)	8月21日(水)	8月22日(木)	
前	7		6:45 朝食	6:45 朝食	
	8		8:00 バス出発	8:00 バス出発	
	9		8:45 空手道会館へ移動	8:45 空手道会館へ移動	
	10		10:15 <安全対策> 「空手道における安全配慮と 憲章の求める指導者像」 (日野一男) 【1階 会議室】	9:30 中学校武道指導実践法④ 「創作組手」 (竹見国雄) 【4階 大道場】	
	11		10:30 会場移動	10:30 閉講式 【4階 大道場】	
	12		10:30 中学校武道指導実践法① 「団体形演武・運営」 (松原光) 【4階 大道場】	11:00 解散 (希望者：公認段位審査)	
	後	12:30	12:30 受付	12:30 昼食 『中学校武道必修化指導書』 武道編DVD視聴 【1階 会議室】	
		1	1:20 記念写真撮影【4階 大道場】	1:30 中学校武道指導実践法② 「空手道授業の現状・約束組手」 (野中史子) 【4階 大道場】	
		2	1:30 開講式 【1階 会議室】	3:30 休憩	
		3	2:00 学校武道推進事業の取組について (日下 修次)【1階 会議室】	3:40 中学校武道指導実践法③ 「特別支援学校における空手道 授業 身体障がい者」 (太田熊野) 【4階 大道場】	
		4	2:30 会場移動	5:10 ⇒終了後、各自でホテルへ 補習・質問がある場合は、 ご相談ください	
		5	2:40 テーマ別実習 ・基本の指導法 (小山正辰) ・アクティブラーニングの実践 (井下 佳織) ・特別支援学校における空手道 授業 (佐藤賢一)		
6		4:40 【2階 中道場】 【4階 大道場】			
7		4:55 休憩			
8		5:45 学校訪問プロジェクト 模擬体験授業 【4階大道場】			
9		6:00 退館⇒バス乗車			
10		6:00 ホテルへ移動 (バス)			
11		7:00 準備			
12	7:30 夕食 【東京海員会館】 (懇親会)				

※都合により講師・内容等が変更になる場合があります

第15回全国空手道指導者研修会 第1日目「テーマ別実習」受講クラスについて

研修会1日目「テーマ別実習」の講義は、以下表の「①基本の指導法、②アクティブラーニングの実践、③特別支援学校の空手道授業」から1講義を選んで受講いただきます。別紙「第15回全国空手道指導者研修会 申込書」に、3つのテーマから第1・第2希望を選んでお申込みください。

【講義内容の紹介】

①	基本の指導法 担当講師：小山 正辰	礼法・基本・基本形・約束組手が「必修化授業空手道」の教材です。そのうちの「基本」と「基本形I」を習得していただきます。最初の一步にチャレンジしましょう。
②	アクティブラーニングの実践 担当講師：井下 佳織	「問題発見・解決の学び」「他者との学び」「主体的な学び」の視点を活かした空手道の授業づくりを「基本技能」から「基本形一」までの単元ごとにチームティーチングで実践します。
③	特別支援学校における空手道授業 担当講師：佐藤 賢一	「どうしたらできる?」「どうしたら楽しい?」特別支援学校の視点ではじめる空手道授業。 授業パッケージを通して基本となる動きを学びます。